



災害土木費國庫補助に就て

内務技師 三輪 周藏

○
田中好君から雑誌「道路の改良」に寄稿する様話がありました。商賣違ひの私に、道路のことを論ぜよとは道な

らぬ御注文で、河童に木のほりせよといふよりも難題であると思ひます。然し自分では河童ながらも多少、丘のことにも理解ある男と自惚れては居りますが、餘り口を出し

ますと其の筋の方々から御叱を蒙ることと存じまして、矢張り本職のことを少し斗り申上げて此の責を免かれ度いと存じます。

○ 昨年春内務省に災害土木主任官會議が開かれました、其節一夜道路改良會から各主任官を御招待下さいました。席上同會の有力者から色々御話がありました中に、内務省の災害復舊工事検査官に對する御非難の聲がありました様

で（私の聞き違ひであつたかも知れませぬ）、私も一言なかる可からずと考へましたが、御馳走になりましたして反駁するのも御客振りのないことと存じまして、嚙み殺して置きましたことを約一ヶ年過ぎました今日吐き出さして頂かふと存じます。

○ 昔は時代の然らしめた事でありませうが、專政的な検査

の仕方が行はれた様に聞き及んで居ります。其の時分の御考で非難をなされましては迷惑此上もないことであります。大正十三年の九月に災害土木費國庫補助規程施行細則の改正並に國庫補助災害土木工事の監督及取扱方に關する通牒が發せられまして、剩餘金の使途時期の範圍を擴め、諸手續が簡單になりましたと同時に、夫迄極秘にされて居りました検査に關する内規も公開されましたから、昔の様に検査を受けらるる方々が闇打ちに逢はされる様なことが全くなくなりました。

○ 検査方針も經濟思想の普及されました今日、昔の様に原形復舊の規定を楯に取り、再び壊れ易い工法を無理やりに査定する様なことは斷じて致しませぬ。勿論災害土木費國庫補助は災害工事の復舊費に對する補助でありますから、其の災害の禍根を絶つが爲に必要である以外の改良的施設に對しては補助を認むることは大藏省及會計検査院の同意

を求め難いことと存じますが、改良的施設をする爲めに復舊費以上に必要とする増加額を單獨縣費で支出されまして、この時機に管内の工作物を順次改良されますことは、私共の双手を擧げて賛成するのみならず是非御勸め致度いこととあります。亦府縣の立場から考へましても、斯る場合に改良を加へられる方が工費も格安に出来ますから經濟的方法と存じます。

○

今一例を申上ぐれば、木橋を鐵筋混凝土橋に改良するが如き場合、其の場所と材料の相場に依りまして多少の相違はありませうが、普通其の工費の二三割を奮發されましたなれば立派に出来るのであります。要するに災害土木費國庫補助は、其の手續が煩いものであつて検査官に無理を言はれるものであると云ふ様な御考は全然除いて頂き度いのであります。其の手續に關しては既に申上げました通り、大正十三年九月に改正されまして、法の許す限度に簡單と

なつたのであります。又検査官も丁髷を切つて七三に分けたハイカラ頭となりまして、斬新な考へを持つ者ばかりになりましたから、事業緊縮の折柄せめては水害復舊工事を利用（一寸言葉が耳ざはりしますが）されまして逐次土木事業の發達を期せられんことを切に希望する次第であります。

◇ ×

× ◇